

## 令和5年度 第4回学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和5年12月18日(月) 10時00分から11時40分まで
- 2 開催場所 大平台小学校 会議室
- 3 出席委員 井嶋 吉廣、斉藤 良夫、内藤 明子、野末 妙子  
島田 賢司、大和 佐知子、山田 高博、幅 あけみ、田中 基生
- 4 欠席委員 今井 孝
- 5 オブザーバー 徳増 宏之(入野協働センター館長)
- 6 学校支援コーディネーター 荻 哲也
- 7 学 校 戸嶋 秀樹(校長)、芹澤 俊一(教頭)  
竹内 由里子(教務主任)、尾白 栄子(CS ディレクター)
- 8 教育委員会 牧野 知子(教育総務課)
- 9 傍聴人 なし
- 10 会議録作成者 CS ディレクター 尾白 栄子
- 11 議長の選出

山田委員より田中委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

### 12 協議事項

(1)学校経営方針具現のための手立てについて

### 13 会議記録

「学校に関するアンケート」結果報告・評価分析・改善報告について、竹内教務主任より説明があった。

学校関係者評価について、芹澤教頭より、説明があった。

委員からは、以下の発言があった。

#### ○成果

- ・ 児童の成長を感じた。アンケートからもいい結果が出ている。「かかわろう」「やってみよう」からあと3ヶ月の間に「見つめよう」と「つなげよう」もより実践していけるよう、先生方にがんばってほしい。(内藤委員)
- ・ 成果として子供たちと関わる冬フェスが行われた。大平台小の子供たちが手伝いをしてくれたり、言うことを聞いてくれたり、素直さをとても感じた。大人も中学生もポジティブで協力的で大平台の地域の良さを感じた。(山田委員)
- ・ 児童がかかわろう、かかわっているという思いがある。伸びるところを伸ばし、自信につながるよう働きかけをしてほしい。(大和委員)

## ○課題

- ・ 「つなげよう」は、保護者と子供の感覚の違いがある。大きなめあてでは判断しにくい、子供たちがみんなのためになることができている、自己肯定感が高い。受け取る側と指導側とで違いが出るのは、よくないと思う。 (山田委員)
- ・ 課題としては、積極性について思うことがあり、言われたことはできるが、言われないことはしないという子供が多い。細かいことには、子供に手を出しすぎないように、極力見守ることも大切に思う。親という字は、立木の陰で見守ると書く。子供たちの意思にまかせるような方向性を持っていきたい。 (田中委員)
- ・ 授業の様子を見て、子供たちは落ち着いていると感じた。親ができすぎて何でもやってしまい、子供の自主性がないと感じることもある。子供たちだけでやることをやらせたいと思う。 (荻学校支援コーディネーター)
- ・ 今の子供たちは忙しすぎて、結果的に自主性を持たなくなってしまう。いじめやけんかだけでなく、子供のことに何でも親が口を出している。子供だけでできること、できないことを判断できる方向にもっていききたい。 (幅委員)
- ・ アンケートについて、生活面についてなのか、授業についてなのかという見方で回答の仕方が変わると思う。アンケートの取り方、方法について考えてもよいのではと感じる。 (内藤委員)
- ・ 少数の意見も拾いたい。教育現場では問題を大きくしないために早めに手を打つことが多いように感じる。子供同士で解決するチャンスをなくしていることもあるように思う。親と子供、先生との関わりが大切に感じる。 (田中委員)
- ・ 大人になってからの対人関係を学ぶのが学校という場でもある。子供に任せる環境をあえて学校で作ることも大事だと思った。 (戸嶋校長)
- ・ 今の時代は、少子化に一人っ子が増えている。子供同士で気付きがあり、結論が出せるようになれば、より意欲的になれると感じる。 (島田委員)
- ・ 教室で心無いことを言われたことを個別に指導するのではなく、先生が教室の生徒みんなに言葉がけしてくれて、気付きが持てるように投げかけてくれた。自分たちで考えるように言葉をかけてほしい。 (山田委員)

## ○いじめについて

- ・ 月に一回いじめについて会議をしている。子供に任せることや全体に投げかけることでいじめの防止につなげていきたい。 (戸嶋校長)
- ・ 小さいころから親が介入しすぎている。子供同士で解決することも大切に思う。 (斉藤委員)
- ・ いじめは見つけにくく、チェンブロックのように全員が敵のように思ってしまうのではないかと。一人では解決できないことは、相談できる人がいることやいろいろな人と関わることで知恵がつくと思う。話しやすい環境があるといいと思う。 (山田委員)
- ・ 学校に意見箱があってもいいのでは。親に相談できない子供もいる。 (田中委員)

○連絡事項

(1)屋上庭園について

5年生の委員会に高校生も参加して活動をした。ベースはできたので、今後は地域の方々の関わりをもつ機会を増やして、活動していきたい。チューリップの栽培や佐鳴湖の環境への取り組みなど、楽しく学びがついてくるコミュニティとなれるようにしたい。（荻学校支援コーディネーター）

(2)学習ボランティアについて

冬休み 12/25 に9時から学習ボランティアを予定している。4名のボランティアさんが参加する。

今後もボランティアを募りたい。（大和委員）

(3)次回実施、自己評価について

・ 家庭訪問、参観会、集団登校について、次年度以降検討している。（芹澤教頭）

・ 集団登校、懇談会、学習発表会について、次年度以降検討している。（戸嶋校長）

(4)次回議長の選出

次回の議長は、内藤委員が選出された。

次回会議予定

第5回 2月8日(木)10時00分から12時00分 大平台小会議室